

山口県景気動向指数 令和6年12月分の概要

1 12月のCI(令和2年=100)は、先行指数:115.8、一致指数:120.1、遅行指数:113.4となった。

(1) 先行指数:7.8ポイント上昇

先行指数は、前月と比較して7.8ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は1.40ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.21ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。

(2) 一致指数:5.7ポイント下降

一致指数は、前月と比較して5.7ポイント下降し、4か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は2.80ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.74ポイント下降し、6か月ぶりの下降となった。

(3) 遅行指数:1.2ポイント上昇

遅行指数は、前月と比較して1.2ポイント上昇し、5か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.03ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.36ポイント上昇し、10か月連続の上昇となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みしている。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C5:輸入通関実績	0.67	C4:鉱工業生産指数	-2.25
		C2:雇用保険受給者実人員	-1.75
		C1:所定外労働時間指数(製造業)	-1.32
		C3:有効求人倍率(除く学卒)	-1.03

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

